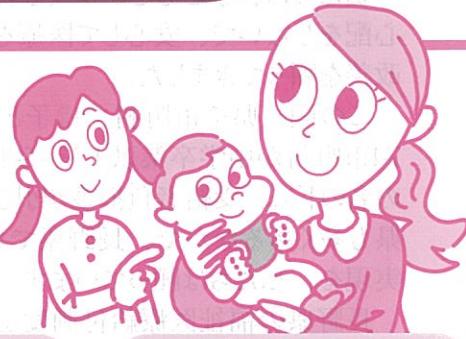


長野県でも

(福祉医療費給付制度)

子ども・障がい者の 医療費を 窓口無料 に!

法改正などにより患者の自己負担は増える一方です。
この不況下で家庭での医療費負担が
重くのしかかっています。
「お財布の中身を心配することなく医療を受けたい」
—はみんなの願いです。



現在、長野県の福祉医療制度では、
いったん窓口で医療費を支払い、
2~3カ月後に1レセプトあたり500円※を
差し引かれた額が口座振込みされる
というようになっています。(自動給付方式)

※1カ月にかかった医療機関・薬局それぞれに500円の
受給者負担金があります。この受給者負担金は2009
年9月までは300円でしたが、県の方針により500円
へ引き上げられました。

子ども医療費では、すでに
全国37の都府県で
窓口無料(現物給付)が
実施されています!

障がい者医療費では、すでに
全国30都道府県で
窓口無料(現物給付)が
実施されています!

※対象者や所得制限、自己負担額など都道府県ごと違います。

群馬県では子ども医療費の
窓口負担も自己負担もありません。 (中学卒業まで)

なぜ長野県では窓口無料化ができないの?

第1の壁

医療費の窓口無料化(現物給付方式)
すると、ペナルティとして国の補助金が減
らされることです。(国民健康保険療養費
等国庫補助金の減額措置)
したがって、その分、県と市町村の負担
が増えることになります。

第2の壁

これが最大の壁。長野県知事
はじめ当局は、財政負担問題を
理由に、県民の「いのち」を優
先する施策を実行していく確固た
る姿勢が希薄であることです。



「長野県でも医療費窓口無料化を!」の切実な願いを多くの県民に理解していただく
ことにより、第2の壁(長野県当局の姿勢)を崩すことができます。また、長野県で
窓口無料化が実現すれば、さらに多くの都道府県が国に対しペナルティー撤廃を
迫り、第1の壁も取り払われます。そして、国の施策として、子どもや障がい者の
医療費窓口無料化へと道が拓かれます。

安心して暮らせる長野県にするために!!



「福祉医療費の窓口無料化を求める要請書」への署名にご協力をお願いします!!

福祉医療給付制度の改善をすすめる会

長野市高田 276-8 長野県社会保障推進協議会内
TEL.026-223-1281 FAX.026-223-1291

子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める要請書

年 月 日

長野県知事 阿部 守一 様

要請趣旨

日頃、福祉の向上にご尽力いただき感謝申し上げます。

私たちは、子どもをかかえる若い世帯、母子世帯、障がい者やその家族などが、経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられる機会が保障されるように、福祉医療給付制度の改善を願ってきました。

この間、県や市町村では子どもの医療においては、対象年齢の拡大(県下77市町村のうち74市町村が中学卒業以上)がされており大変喜ばしいことですが、「制度の持続可能性」の名の下に、受給者負担金が引き上げられています。受給者負担もなく窓口無料を実施している県も多くあるなかで、長野県でも、現行の自動給付方式ではなく、現物給付の窓口無料の実現を、私たちは願っています。

長野県の福祉医療給付制度をいつそう充実させ、県民が安心して医療・福祉を受けられるよう下記の点につき署名を添えて要請いたします。

要請事項

1. 子どもや障がい者等の福祉医療給付制度は、現行の自動給付方式をやめ、窓口無料にして下さい。
2. 制度のあり方を検討する場をつくり、子どもの親や障がい者などの当事者を参加させて下さい。

氏 名	住 所
阿部 守一	長野県松本市高田中村276-8
和田 浩	長野県松本市高田中村276-8
長野県社会保障推進協議会内 TEL 026-223-1281 FAX 026-223-1291	長野県松本市高田中村276-8

福祉医療給付制度の改善をすすめる会

会長 和田 浩

長野市高田中村276-8 長野県社会保障推進協議会内
TEL 026-223-1281 FAX 026-223-1291

取り扱い団体